

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成25年9月25日

施設名	青少年体育館	所管課室	生涯学習課
-----	--------	------	-------

1. 施設の概要

指定管理者名	(財)高知県青年会館
指定期間	平成24年4月1日～27年3月31日
施設所在地	吾川郡いの町八田1767
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可に関すること ・施設及び設備の維持管理に関すること ・青少年の活動が安全かつ円滑に行われるための支援に関すること ・主催事業を計画し、実施すること <p><平成24年度主催事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生スポーツ教室 ・初心者スポーツ教室 ・共催スポーツ大会・教室 ・地域自主クラブスポーツ活動支援 など
施設内容	<p>青少年の健全育成及び県民の健康増進並びに体育の振興を図り、併せて社会教育活動の用に供することを目的としている。</p> <p>利用開始日:平成3年12月1日 建築物:鉄筋コンクリート一部2階 施設概要:</p> <p>1階アリーナ 1,728㎡ バスケットボール2面 バレーボール3面 バドミントン10面 卓球15台 ハンドボール1面 テニス3面 トレーニング室 144㎡ 会議室72㎡×2室 更衣室・シャワー室 2階閲覧席 1500席</p>
職員体制	職員:館長1名 館長補佐1名 指導員3名 事務員1名 合計:6名 ※館長・館長補佐は高知青少年の家と兼務

2. 収支の状況

		H23年度(決算)	H24年度(決算)	H25年度(予算)
収入	県支出金	3,705,195	36,944,330	36,940,000
	事業費収入	0	658,532	480,000
	収入計 (a)	3,705,195	37,602,862	37,420,000
支出	事業費	443,566	445,932	430,000
	管理運営費	16,470,440	16,134,663	16,341,000
	人件費	18,338,504	19,231,590	18,867,000
	消費税	1,762,685	1,790,677	1,782,000
	支出計 (b)	37,015,195	37,602,862	37,420,000
使用料収入		3,974,550	4,173,470	4,128,000

3 利用実績

(1) 利用団体数

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平均
団体数	1,500	1,524	1,485	1,387	1,521	1,483

(2) 利用者数

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平均
人数	70,970	66,088	66,691	57,810	67,267	65,765

4 業務の評価

項目	状況説明
①利用拡大のための取り組み	<p>利用拡大のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学生を対象にした「小学生スポーツ教室」は、施設の看板行事の一つとして、地域住民に浸透している。 ○スポーツ経験がなくても気軽に参加できる「初心者スポーツ教室」に新たな種目を追加して、利用者の拡大に努めている。 ○継続利用団体への職員訪問や、利用団体へのお礼のはがき送付などを通じて、施設利用のリピーター確保につなげている。
②利用者へのサービス向上のための改善策	<p>利用者へのサービス向上のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ教室は利用者のニーズに合わせ、毎年、種目を変更・追加している。 ○県立スポーツ施設ポータルサイトで施設案内や施設の空き状況の情報提供をしている。 ○幼稚園や小学校の遠足で雨天時の利用や休憩・昼食時の観客席開放など、利用状況等を考慮しながら、利用者ニーズに柔軟に対応している。
③施設の運営について	<p>施設の運営について、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宿泊施設である伊野スポーツセンター、県立高知青少年の家と連携して、管理運営を行っている。 ○ローテーション職場ならではの引き継ぎミスがないように、連絡事項は業務日誌に記載し、職員間で連絡を密にして業務に当たっている。 ○施設・設備を気持ちよく利用していただくために、一斉点検日を設けて、施設・器具の整備や清掃、点検、修理等に努めている。 ○アリーナ内の清掃、電球の交換、施設敷地内の草刈や施設周辺のコンクリート壁のコケを取り除くなどを職員自らが行うことで、経費節減に努めている。
④利用実績	○平成23年度と比較して、利用団体数は134団体増加、利用者数は9,457人増加した。
⑤収支の状況	<p>○平成23年度と比較して、使用料収入は198千円の増収となった。</p> <p>○管理代行料は、予算額をほぼ全額執行した。(県に670円返還)</p> <p>平成24年度決算額 36,944,330円</p>
総合評価	<p>○指定管理者として仕様書どおりの適正な管理が行われている。</p> <p>○9月以降の閑散期の利用者の増加に向けて、主催事業の見直しや、さらなるPRへの取り組みを期待する。</p> <p>○今後、指定管理者が運営する隣接の宿泊施設との連携や職員の能力向上に向けた取り組みを一層進めるとともに、青少年教育施設として担うべき役割を充実していくための方向性を明確に打ち出し、仕様書の内容以上の成果をあげ、より魅力的な施設となることを期待する。</p>

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの